

令和6年



所在地：上畑202番地（南高麗福祉センター内）
電話：070-7792-2431
FAX：042-973-8941
メール：station-minamikoma@hannosyakyo.or.jp
火曜日～金曜日 午前9時15分～午後4時15分（祝日除く）

福祉教育に盲導犬がやってきた！



ふくしの森ステーションで南高麗中学校の福祉教育をコーディネートし、当日は、盲導犬ユーザーの尾形さんより「障がいって何？」「目の見えにくい人の生活って？」「盲導犬の仕事」について、講演していただきました。

また、盲導犬のシャルルが実際にお仕事している姿も見せていただきました。生徒さんも先生方も盲導犬に興味津々で、尾形さんにはたくさんの質問が寄せられました。

加えて、生徒さんには、ガイドヘルプの体験をしていただき、目の見えない人はどんな情報があれば安全に移動できるのか学びました。

生徒さんからは、「思いやりの大切さを学べた」「配慮と共生を心がけていきたい」「みんな違ってみんないいということを意識していきたい」「みんなが気持ちよく生活できるようにしていきたい」との感想をいただきました。

毎日の元気なあいさつで、地域を笑顔にしてくれている南高麗中学校の生徒さんが、今回の学びを活かし、思いやりの心をもって生活し、今よりもっと地域を元気にしてくれることを期待しています。



知ってる！？

「盲導犬」のこと

盲導犬は視覚障がい者の手助けをする犬のことです。みなさんは盲導犬のお仕事を知っていますか？

盲導犬のお仕事は3つ！

①曲がり角を教える ②段差を教える

③障害物を避ける

⇒行きたいところまで道案内をしてくれるわけではないのです。

盲導犬がハーネスを付けているときはお仕事モードです。見つめたり声をかけたりして気を引く、触る、食べ物を与えることはしてはいけません。

盲導犬は、盲導犬ユーザーにとって、安全に生活するための大事なパートナーです。盲導犬がしっかりお仕事ができるように配慮をしましょう。

シャルルだよ



社協から《10月》に 開催される研修のご案内

9月号STだより
共通記事

はんのうふくしの森 活動者交流会

日時 10月11日 金 13:30-16:00

会場 総合福祉センター(双柳371番地13)

第1部 第4次はんのうふくしの森プランの
説明と基調講演

講師 菱沼 幹男氏
(日本社会事業大学 社会福祉学部 福祉計画学科 教授)

飯能のふくしの計画である「第4次はんのうふくしの森プラン」の説明と、ふくしのまちづくりに精通した菱沼幹男氏の基調講演をおこないます。

「第4次はんのうふくしの森プラン」とは、誰もが生きがいや役割をもち、助け合いながら暮らしていけるために、市民、市、社協が一緒になって策定した計画です。皆さんの暮らしに関わる計画ですので、ぜひご参加ください!

第2部 参加者同士の交流会

第2部の交流会では、5つのトークテーマを設け、出入り自由な話し合い(グループトーク)をします。活動上での課題や情報共有、基調講演の感想共有などをし、地区や活動の垣根を超えた新たなつながりづくりをしましょう。

団体に所属していない人、活動をしていない人も大歓迎です! ご参加お待ちしております!



どなたでもご参加いただけます!
詳細は、飯能市社協のホームページまで!

飯能市社協

検索

※支え合い活動団体、地域福祉推進組織、ボランティアセンター登録団体・個人へは別途案内します。

はんのうふくしの森 みらいカレッジ 第6回

日時 1日目 10月19日 土 9:30-16:00

2日目 10月20日 日 9:30-12:00



あなたの“やってみたい” 応援します!

地域活動に取り組む方や福祉専門職との交流、みんなが参加できる話し合いの進め方など、皆さんの活動を盛り上げていくために大切なことを学び、経験する研修です!

こんな人をお待ちしております!

- ★地域活動に興味がある人
- ★新たに活動を始めたいと考えている人
- ★飯能市を盛り上げたいと思っている人

申込受付: 9月17日(火) 午前9時~10月4日(金) 午後5時
参加費用: 1,000円(テキスト代として、1日目に集金します。)
会場: 富士見地区行政センター(双柳1番地の16)

主催: 飯能市社会福祉協議会
はんのうふくしの森プラン推進市民会議
協力: 飯能市

詳細は、社協の公式LINEア
カウントでも配信していきます

